

2022年10月6日

「JCM 実現可能性調査（脱炭素分野）」（経済産業省事業）への企画提案が採択されました

当社は、令和4年度「二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業(JCM 実現可能性調査及び CEFIA 国内事務局等業務)」の一環である、「JCM 実現可能性調査（脱炭素分野）」の企画提案の2次募集に応募をしておりましたが、9月27日(火)、当社の提案が採択されました。

「二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism、JCM）」（以下、JCM）は、日本の優れた低炭素技術や製品、システム、サービス、インフラを発展途上国などに提供することで、途上国の温室効果ガスの削減など持続可能な開発に貢献し、その成果を二国間で分けあう制度です。政府の掲げている「2030年度までに温室効果ガスの排出を2013年度比46%削減する」という目標の実現に向けた取組の一つがJCMの活用促進です。

当社は今後も、JCMを通じて、諸外国への保有技術の普及やコンサルティングなどの活動を推進し、世界的な環境問題や地球温暖化対策に取り組んでまいります。

参照：株式会社三菱総合研究所 HP より

<https://pubpjt.mri.co.jp/publicoffer/20220927.html>

経済産業省(担当：産業技術環境局 地域環境対策室)より同社が受託

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング

TEL:03-5246-4150

URL: <https://www.atk-eng.jp/>

経営管理本部 吉田